

12
..2020..

湯原図書館だより



イベントのお知らせ

冬のDVD上映会

世界名作劇場

フランダースの犬

入場無料

ベルギーの小さな村。

心優しい少年ネロは画家になることを夢見ながら、おじいさんと愛犬パトラッシュ、幼なじみのアロアに囲まれ、貧しくも幸せに暮らしていましたが…。

12月5日(土)

午後 1:30～午後3:10

➤湯原ふれあいセンター ホール

- 小学生未満のお子さまには保護者の同伴をお願いします。
- 飲食物の持ち込みはご遠慮ください。
- マスクの着用・アルコール消毒にご協力ください。

➤問い合わせ

TEL 0867-62-2011
(湯原振興局地域振興課)

絵本の日のご案内

乳幼児を対象とした絵本のよみかかせがあります。皆さまお誘いあわせの上ぜひお越しください♪



12月23日(水) 10:30～

場所:つどいの広場

【問い合わせ先】

0867-62-2170(つどいの広場)

🎁本のアドベントカレンダー

クリスマスまでの期間中、毎日ひとつずつカレンダーの窓を開けていきます。開いた中にはクリスマスにまつわる本の紹介が入っています。



絵本から小説まで、いろいろな本を紹介していますので、すべての窓が開くクリスマスの日まで何度でも見に来てくださいね!

(読みたい本をみつけたら、予約をかけますのでカウンターまでお知らせください♪)

ゆばらとしょかん
湯原図書館
まにわしとよさか
真庭市豊栄1515
湯原ふれあいセンター内
【TEL】
0867-62-2014
かいかんじかん
【開館時間】
こぜん 午前9:00～午後5:00

図書館へ入館する前には『手指消毒・マスクの着用』にご協力ください。

(簡易マスクもご用意していますのでご利用ください)



【休館日】毎週月曜日

その他、臨時休館になる場合があります

▼年末年始の休館日について

12月28日(月)～1月4日(月)は休館日となります。

12 2020

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2021 1

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

自動車文庫 ブックるん

- 🚌: 湯原小、社地区、都喜足地区
- 📍: 見明戸地区、健康増進センター(二川)

休館中の返却本は、ブックポストへ入れて下さい。

新書 本 紹介



「コーチ」/堂場瞬一
期待されながら行き詰まっている若手刑事のもとに、警視庁本部から送り込まれる謎の男、向井光太郎。その助言で成長した3人の刑事は、向井との関わりを語り合い、彼の過去を探り始める。そして、向井の過去と、3人が取り組む女子大生殺害事件が交錯し…。



「平安・陰陽うた恋ひ小町」/遠藤遼
平安の世。後宮を怪異から守っていたのは、恋歌の名手・小野小町だった!?

恋物語の裏で、あやかしの企みが実るとき、朝廷を巻き込む変事が起こる…。言霊をあやつる異才の陰陽師が、難事も怪異も解き明かす。



「ぱりとろ秋の包み揚げ —まんぷく旅籠朝日屋」/高田在子

家と親を失い、長屋でひとり困窮するちはるの下に、元火付盗賊改の怜治が現れる。潰れた料理屋を改装した旅籠「朝日屋」を手伝うよう迫るが、ちはるには素直に領けない事情があり…。お腹も心も満たされる「朝日屋」の物語、ここに開店!

- 湯けむり食事処 ヒソップ亭(秋川滝美)
- アンと愛情(坂木司)
- 動物警察 24時(新堂冬樹)
- もしかしてひょっとして(大崎梢)
- みがわり(青山七恵)
- そして、海の泡になる(葉真中顕)
- 消えた姫君 身代わり若殿月定光⑥(佐々木裕一)



「カラスは飼えるか」/松原始
カラスってやっぱりおもしろい! 鷹の速さやフクロウの平たい顔の秘密、恐竜との関係や天候不順にどう対応して

いるかなど身近な鳥の秘密に迫りつつ、案外とヘタレで弱気なのに悪賢いと思われがちなかラスのことを、あますところなく伝える愉快な一冊。



「これってホルモンのしわざだったのね」/松村圭子
女性はダイナミックに変動する女性ホルモンの波に影響を受けて、心とからだのバラン

スを乱してしまいがち。さまざまな不調の原因と実践しやすい対策を婦人科医が解説。知っておくだけでほっと安心できる、生きかたが変わる知識を紹介します。



「お弁当サンド」/星谷菜々
時間がたってもおいしいお弁当サンドイッチ、あつあつホットサンド、おもてなしにも最適なデザートサンドイッチ

…。昼食としてはもちろん、朝ごはんや外ごはんなどにもぴったりな、お弁当になるサンドイッチだけ集めた本です。

- 温暖化で日本の海に何が起こるのか(山本智之)
- ラクしてエコする直裁ちかんたん ECO バッグ(ブティック社)
- 材料を袋に入れるだけで、定番の冷凍食品がおうちでできた!(新谷友里江)
- すし ちらしずし・巻ずし・押しずしなど(日本調理科学会)
- 部屋で楽しむテラリウム(佐々木浩之)
- オオサンショウウオのおやつ(モコ)



「だいぶつさままつりですよ」/荻田澄子
今日はほとけさまたちのお祭り。かきごおり、金魚すくい、お面屋さん。楽しいお店がいっぱいです。だいぶつさまがおばけやしきに行ってみると…? ジャケット裏に仏像や神さま、おばけの解説あり。

- かぼちゃのだいおう(おおいじゅんこ)
- ばんぱかぱん(高木さんご)
- つるかめつるかめ(中脇初枝)



「図書館 B2 捜査団②」/辻堂ゆめ
両親が占い師に高額のお金を巻き上げられていると心配した少年が、図書館の地下2階をアジトとする B2 捜査団に辿り着いた。証拠をつかむため潜入捜査に挑む団員たちだったが、自分たちのことを次々と当てられて…。

- いみちえん⑨(あさばみゆき)
- 水瓶座の少女アレーア⑥(タニヤ・シュテーブナー)



「悩める女子の教室で偉人が人生を語りだした」/木平木綿・編
自由人でも、超真面目でも、ネガティブでも大丈夫。ナイチンゲール、マザー・テレサ、与謝野晶子ら、逆境に負けず、自分らしく生きた女性たちが、自らの人生を語り尽くす。偉人たちにに関する豆知識も収録。

- おばけずかん おばけだらけのまちがいさがし(齊藤洋/原作)
- 数字でわかる!ぎょうてんな日本の歴史(本郷和人/監修)

12月4日~12月10日は「人権週間」です。

国際連合は世界人権宣言が採択された日である12月10日を「人権デー」と定め、日本においては人権デーである12月10日を最終日とする1週間を「人権週間」としています。

湯原図書館でも12月中は関連図書の展示をしています。この機会に『人権』について考えてみませんか?



「Red あかくてあおいクレヨンのはなし」/マイケル・ホール
赤いラベルをはられたクレヨンのレッド。でもレッドは赤くぬるのが得意ではありません。練習しても、みんなが手伝っても、どんなに頑張っても、赤い色が描けません。そんなある日、新しい友達がやってきて…。



「ぼくがスカートをはく日」/エイミ・ポロンスキー
今度、学校で演劇のオーディションが開催される。ぼくは、女神の役をやりたい。

「男子が女子の役をやるんだって!」と言われるだろう。けれど、ぼくは自分らしく生きたい—。



「ハーレムの闘う本屋」/ヴォーンダ・ミショー・ネルソン
1939年、ニューヨーク7番街に風変わりな書店が誕生した。黒人が書いた、黒人についての本だけ売って。権力や差別、偏見に屈せず、全米ナンバーワンの黒人専門書店をつくりあげたレイス・ミショーの生涯を紹介する。

展示中の本を一部ご紹介します!